

令和3年12月27日

関係各位

公益財団法人全日本空手道連盟

第17回アジアシニア選手権大会帰国時における
新型コロナウイルスの感染について（経過報告）

12月24日（金）に判明いたしました標記の件につきまして経過をご報告いたします。

【陽性者の現状】

政府指定ホテルにて隔離措置を継続しております。

12月27日（月）現在、空港検査で陽性となった11名の中に重症者はありません。複数名が発熱および喉の痛み等の症状を訴えておりますがいずれも軽症です。なお、オミクロン株への感染か否かについては現在も通知を待っております。

【新たな陽性者】

日本帰国時のPCR検査後、12月25日（土）に改めて陰性者全員のPCR検査を自主的に実施いたしましたところ、選手2名、スタッフ2名（合計4名、無症状あるいは軽症）が新たに陽性となりました。

【陰性者の現状】

当連盟手配ホテルにて隔離中の陰性者につきましては、保健所の指示に基づき引き続き隔離措置を取ることとなります。

【今後の予定】

空港検査にて陽性となった11名は政府の指示に従い、今後12月30日（木）よりPCR検査を受検し、2日連続陰性となれば当連盟手配のホテルに移動し、1月7日（金）まで隔離措置を継続します。

新たに陽性となった4名につきましては、保健所の指示に従い対応いたします。

陰性者につきましては保健所の指示に従って1月7日（金）まで隔離措置を継続します。

*日本選手団総勢28名

（選手19名、スタッフ9名）

*陽性者15名

（選手12名、スタッフ3名）

以上